



広
報

三島

9

Sep.2024
No.624



『夏の祭典』 全校金賞受賞おめでとう!!

人口対策 村長 大山 辰夫

七月三十日の三島村の人口は、『三百三十八人』と、過去最低を更新しています。

人口対策は、過疎市町村にとって、大きな課題であることは言うまでもありません。

本村でも、これまで様々な事業を実施し、人口増加に向けて努力しているところですが、厳しい状況が続いています。

これまでの移住者の受け入れは、住む場所と、働く場の確保が必要不可欠とされてきましたが、最近のアンケート調査では、移住後の相談対応や地元住民との交流支援が、定住につながるという結果が報告されています。

ある町の成功事例をみると、仕事や住宅よりも、志と受容力をもった地域の人たちの存在が大事であり、地域でも、地区代表や各種団体教育関係者からなる『暮らそうこの町』で、サポート町民会議を組織し、地域側から支援にあたっていて、この地道な取り組みが、人口増加につながっています。

全国の人口減少に悩む自治体は、それぞれ地域性が異なり、一概にこの成功事例を参考にすれば、結果が出せるとは断言出来ませんが、本村にとっては少なくとも、これからの人口対策を考える重要な要素になると思っています。

～令和5年度～
いじめ根絶標語

○三島片泊学園5年

濱田 紅芽

声かけて ひまわり笑顔 ふやそうよ

○三島硫黄島学園6年

ヴィノクロフ 怜

いじめゼロ そんな未来を 作りたい

おめでとう！



第58回
夏の祭典♪
鹿児島県中学校
音楽コンクール

金賞

三島村4学園全校

快挙達成！

19年連続「金賞」
という快挙達成！



竹島学園



硫黄島学園



大里学園



二人だけで演奏し、しかも
初出場で金賞ゲット！イエイ！

「ジャンベの島」としてのプライド！
三島村の中学生全員が出演して
獲得した「金賞」という栄誉！
時には励まし合い
ときにはぶつかりあい
そして心を一にした
笑顔の花咲く演奏♪
会場は感動に包まれました！



3年連続「金賞」！大里の
チームワークは最高です！



3年連続「金賞」！楽しい
演奏が片泊の魅力です！



片泊学園



三島村の4校全校が出演し、金賞をとることができてホッとしています。
この4月に初めてジャンベに触れた子供たちもたくさんいますが、コンクールで金賞をとれるほど上達した子供たちをほめてあげたいと思います。
竹島学園の後期生は二人だけ。それでも挑戦したいというその二人の情熱が会場の人々に伝わり、とても感動的な演奏となりました。
硫黄島の子供たちは、連続19年金賞というプレッシャーにも負けることなく、最高のパフォーマンスを披露してくれました。
大里学園は、5名のチームワークがバッチリ伝わる素敵な演奏でした。
片泊学園は、迫力のある生き生きとした演奏で会場を沸かせました。
笑顔いっぱい、感動いっぱいの三島村の子供たちを誇りに思います。



指導者、徳田健一郎先生
いつも熱心にご指導くださり
ありがとうございます！



みしま焼酎 無垢の蔵だより



こんにちはみしま焼酎 無垢の蔵の坂元です。一昨年、昨年に引き続き今年も『長期貯蔵原酒みしま村』を9月10日に発売いたします。無垢の蔵では蒸留後の全ての原酒を甕（かめ）で貯蔵しており、3年以上甕貯蔵している“長期貯蔵原酒”を瓶詰めしました。甕特有の熟成を味わうことができます。水やお湯で割らずに、大きめの氷を入れたロックで最初一杯飲んで頂きたいです。ただし、度数が36度ですのでゆっくり味わいながら飲むことをお勧めします。



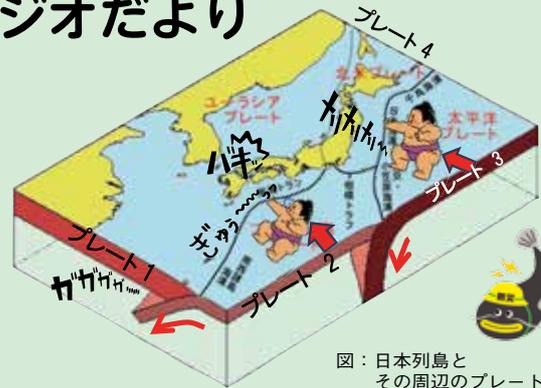
◆ 地震はなぜ起こる？ ◆

最近大きな地震が日本中で起こっていますが、大地が動くなんてことが、どうやって起こるのでしょうか。地震には、プレートと呼ばれる「地球表面を覆う岩盤（十数枚に分かれている）」の動きが関係しています。

日本列島の周りには4つのプレートがひしめき合っていて、そのうち二つのプレートは、日本列島の下に沈み込んでいます（一年間に数センチのスピード）。プレートは沈みながら、日本列島側をギュウギュウと押ししているの、押された方は、プレートが割れて横にズレたり、上下に動いたりします。その時の衝撃が地面を伝わっていくことで、地震が起きます。また、プレートが沈み込むときにスムーズにいかず、ぎくしゃくしながら沈むので、そこでも地震が起こります。この他には、火山活動によっておこる地震もあります。

地震予知はいろいろな計測や計算をもとに行われますが、なまずの動きや大気中の変化から予知する方法も研究されています。近い未来、地震が予知できるようになるといいですね。

ジオだより



図：日本列島とその周辺のプレート

出典：「地震調査研究推進本部」日本の地震活動＜第2版＞に加筆

ジャンベ留学制度20周年記念

ジャンベイベント@センテラス天文館 出演者募集！

2005年より始まった三島村のジャンベ留学制度はこれまでに18期83名を受け入れてきました。この度20周年を記念して、18期生の卒業公演を兼ねたジャンベ演奏イベントを開催します。

開催日：令和6年12月1日

会場：センテラス天文館 センテラススクエア

また、このイベントに出演するグループを募集しています。

出演条件：三島村と関連のある（最低でも三島村へいったことがある）演者を含むグループ

旅費支給：ジャンベ留学生のOB・OGの方には予算の範囲内で旅費を支給します。



詳細は村HPをご覧ください。→

MISHIMA CUP 中止のお知らせ

7月27日（土）開催予定の第25回 MISHIMA CUP は、台風3号の接近が予想され、同月22日に実行委員会内で協議し、安全面を考慮した結果、“開催中止”の判断がされました。

開催準備にあたり、ご協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。



第24回 MISHIMA CUP の様子

三島村歌舞伎『俊寛』上演決定!!

本村の硫黄島は、平安時代に平家への謀反を企てた罪で流罪とされた僧『俊寛』の流刑伝説が残る島です。

平成7年、硫黄島に俊寛の銅像を建立した際、歌舞伎座中村屋の十八世中村勘三郎さん（当時は中村勘九郎さん）が訪れ、「ここ硫黄島で『俊寛』を演じたい」との意向から、翌平成8年5月には第一回目となる三島村歌舞伎『俊寛』が硫黄島の野外特別ステージにて上演され、900人の観客はその迫力に陶酔しました。

その15年後となる平成23年10月には第2回目の公演が行われ、勘三郎さんはそのカーテンコールの際「15年後に孫と一緒にこの硫黄島で俊寛を演じたい。」と話しておられましたが、惜しくもその夢は叶いませんでした。

本年は勘三郎さんの十三回忌にあたり、その追善興行として三島村歌舞伎『俊寛』が伝説の地、硫黄島で上演されることが決定しました。

勘三郎さんの遺志を継ぎ、中村勘九郎さん、中村七之助さん、中村勘太郎さんをはじめとした中村屋一門による歌舞伎が上演されます。また、本公演の俊寛は勘九郎さんにとって初役となります。

三島村住民の皆様の観覧については、後日三島村役場より募集のご案内をいたしますので、もうしばらくお待ちください。

カルデラ壁を背にした迫力の舞台を是非ご覧ください。

公演名：十八世中村勘三郎十三回忌追善 三島村歌舞伎『俊寛』

日時：2024年10月22日（火）19：00～20：30

※荒天時は翌23日（水）に延期

場所：硫黄島野外特設ステージ

問い合わせ先：三島村役場定住促進課



第2回目公演の様子

三島村地域包括支援センターのご案内

地域包括支援センターは皆さんの身近な保健・医療・介護・福祉の総合的な相談窓口です。

このような悩みや疑問、相談はありませんか？

「介護保険申請ってなに？」
「島で受けられるサービスは？」
「最近物忘れが気になってきた」
「入退院後の自宅での生活が不安」
「親の介護のことで誰かに相談したい」
「介護予防のためにできることを知りたい」
など



高齢者の皆さんがいつまでも
健やかに生活できるよう一緒に考え、
支援します。気軽にご相談ください。

問：三島村地域包括支援センター（民生課内）

村職員人事異動 (令和6年7月31日付)

退職職員	氏名
竹島学園 ALT	BELLMAN ELLIOT LUCAS



エリオット先生が三島村を離れることになりました。
先生から皆さんへのメッセージです。



Thank You Elliot!

Thank you very much for these past 2 years. I am very grateful to the teachers and residents of Takeshima to have been able to have many valuable experiences in Takeshima surrounded by so much beautiful nature. I was able to do many things that you normally can't experience such as dancing in *Bon-Odori* and celebrating *Setsubun* with everyone. I believe that through our many conversations we were able to share our cultures with each other. In addition to this, I would also like to extend my gratitude to the teachers and residents of all three islands of Mishima-Mura as well as those at the Mishima-Mura office. It is thanks to everyone that I was able to enjoy my time in Takeshima. I will be returning to the United Kingdom, but I will never forget the memories that I made in Takeshima. Thank you very much for these past 2 years.



2年間お世話になりました。自然が豊かな竹島で私はさまざまな貴重な経験ができ、先生方や地域の方に感謝しております。皆様と盆踊りで踊ったり、節分を祝ったりして普通にできない体験をたくさんできました。私は皆様とたくさんのお話ができて、一緒に文化の交流ができたと思っております。それに加えて三島村の3島の先生方や地域の方と三島村役場の方にも感謝しております。皆様のおかげで、私は竹島で楽しく過ごすことができました。8月に、イギリスに帰りますが、竹島でできた思い出を一生忘れません。2年間ありがとうございました。



「冒険ランドいおうじま」の活用方法について募集します！

「冒険ランドいおうじま」の今後の活用方法について、改めて住民の皆さんの意見を募集したいと思います。具体的な提案がある方は任意の様式で構いませんので役場総務課まで応募をお願いします。(後日リモート会議等でプレゼンをしていただくことを考えております。)

【問】 総務課

インフルエンザ・コロナワクチンについて

上記2つのワクチンが10月から接種開始となります。**※片泊地区は11月から**
ワクチン確保に向け、役場より案内文及び意向調査を全戸配布いたします。
(意向調査のため、変更があった場合も受付可能です。接種希望の1週間前まで診療所へ連絡をお願いいたします。)

●ワクチン自己負担について 島内診療所で接種した場合

インフルエンザワクチン

65歳以上、60～64歳の基礎疾患がある方、医療・介護従事者	無料（1回接種）
13歳～64歳	2,000円（1回接種）
3歳～12歳	2,000円（2回接種）
生後6ヶ月～2歳	2,000円（2回接種）

→2回接種で2,000円となります

2回接種の方は、1回目のあと2～4週間あけて2回目を接種します。

コロナワクチン（これまでに2回の接種がお済みの方）

65歳以上、60～64歳の基礎疾患がある方、医療・介護従事者	無料（1回接種）
12歳～64歳	15,300円（1回接種）
5歳～11歳	15,300円（1回接種）
生後6ヶ月～4歳	15,300円（2回接種）

15,300円については、ワクチン価格が確定していないため、変更が生じる場合があります

→2回接種で15,300円となります

2回接種の方は、1回目のあと4週間あけて2回目を接種します。

・64歳以下の方が島外（鹿児島県内）の医療機関で接種した場合は、インフルエンザワクチンの自己負担が約3,600円かかります。※医療機関によって金額が異なるため、各自問い合わせの上、予約等をお願いします。

また、インフルエンザワクチンの2回接種においては1回につき約3,600円、コロナワクチンにおいては1回につき約15,300円の自己負担が発生します。

・65歳以上、60～64歳の基礎疾患がある方、医療・介護従事者においては島外（鹿児島県内）においても無料で接種できます。鹿児島県以外で接種を希望の方は民生課までご連絡ください。

マイナンバーカードの健康保険証としての利用登録はお済みですか？

マイナンバーカードは、登録することで健康保険証として利用することができ、限度額適用認定証等の申請手続が不要になったり、過去の診療情報や処方されたお薬の情報などが医師・薬剤師に共有され最適な医療が受けられるようになったりするメリットがあります。

2024年12月2日から健康保険証がマイナンバーカードに一本化されます。健康保険証の登録がお済みでない方はお早めに利用登録をお願いします。

※2024年9月現在、村内診療所ではマイナンバーカードを健康保険証として使用はできません。

※2024年12月2日以降、お手元にマイナンバーカードがない方などは、申請頂くことで、ご本人の健康保険の資格情報などを記載した「資格確認書」を交付する予定です。

☎ 民生課



フェリーみしまドック期間 貨物受付予定表



フェリーみしまは9月16日（月）～9月28日（土）の期間、中間検査のためドック入りします（9月29日（日）は運休日）。そのため、期間中はフェリーとしまによる代船運航となります。なお、期間中、鹿児島港における貨物受付の日時や場所は下記の通りです。

出港日	貨物受付日	受付時間	受付場所
9月19日(木) (代船：フェリーとしま2)	9月17日(火)	08：30～16：30	みしま待合所 ※2
	9月18日(水)※1	08：30～16：30	
	9月19日(木)	07：00～08：50	
9月26日(木) (代船：フェリーとしま2)	9月24日(火)	08：30～16：30	
	9月25日(水)※1	08：30～16：30	
	9月26日(木)	07：00～08：50	

ご不明な点があればみしま待合所までお問い合わせ下さい。

※1 重量貨物・大口貨物は9月18日・25日に受付いたします。予約してからお持ち込みください。
 ※2 旅客・貨物・自動車航送・特殊手荷物（自転車・バイク）の受付はみしま待合所で行います。としま待合所では行っておりませんのでご注意ください。

【お問い合わせ】 みしま待合所（フェリーみしま旅客ターミナル内）
 ☎099-813-7751（平日8：30～16：30）

～地域の支え合い、より広く深く～

民生委員の声をきっかけに、再始動した地域支え合い推進運動は、地域関係者の協力のもと、地域全体へ広がっています。
 黄色い旗を軒先に掲げて・・・

「今日も元気」



